

一括ダウンロードのための JAVA の更新に伴う設定に関しまして

JAVA のバージョンアップ後に、fileforce で一括ダウンロードが機能しない場合が御座います。これは JAVA のセキュリティ設定の変更が原因です。次の設定をして頂くことで問題は解決します。

1) JAVA のアップデート後、一括ダウンロードを行った際に下記画面のどちら(または両方)が表示された場合は、セキュリティ設定の変更が必要です。



画面 1 : セキュリティ警告画面



画面 2 : アプリケーションエラー画面

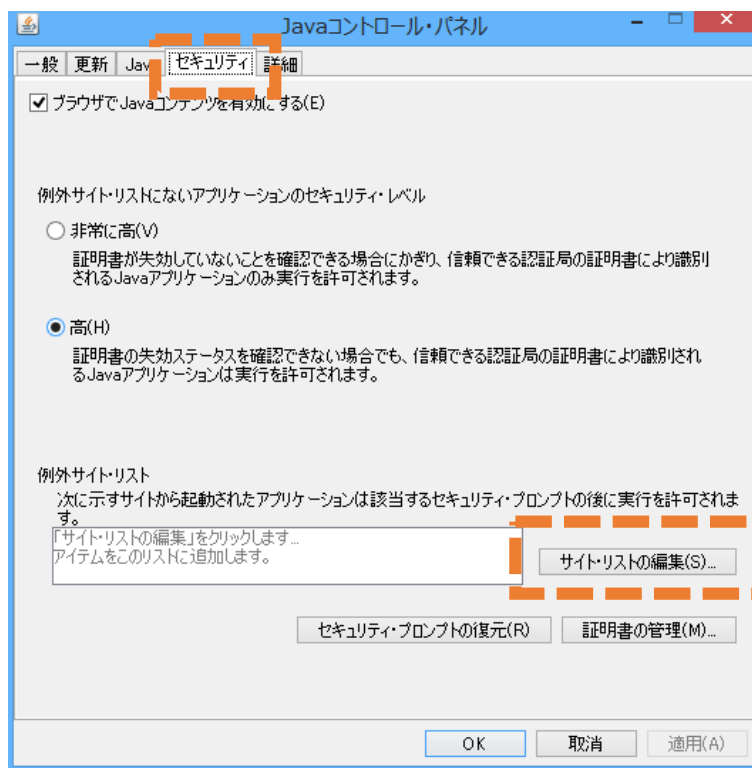
2) Windows のコントロールパネルを開きます。画面右上の「表示方法」をクリックすると、「カテゴリ」「大きいアイコン」「小さいアイコン」が表示されますので、「大きいアイコン」を選択します。



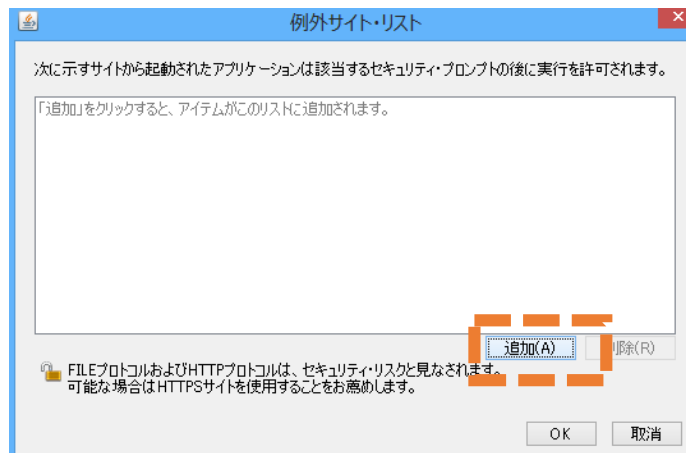
3) 表示方法を大きいアイコンにすると、下記画面となります。ここで「Java(32ビット)」をダブルクリックして開きます。



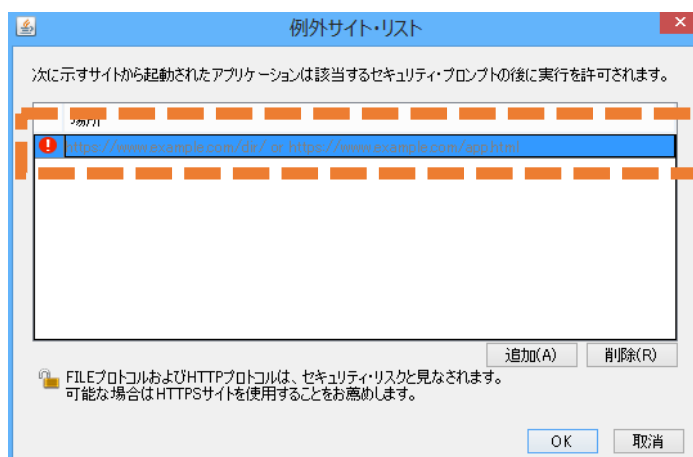
4) Java のコントロール・パネルが開きます。上部タブから「セキュリティ」をクリックすると下記画面となります。画面下の「例外サイトリスト」欄の「サイト・リストの編集」をクリックします。



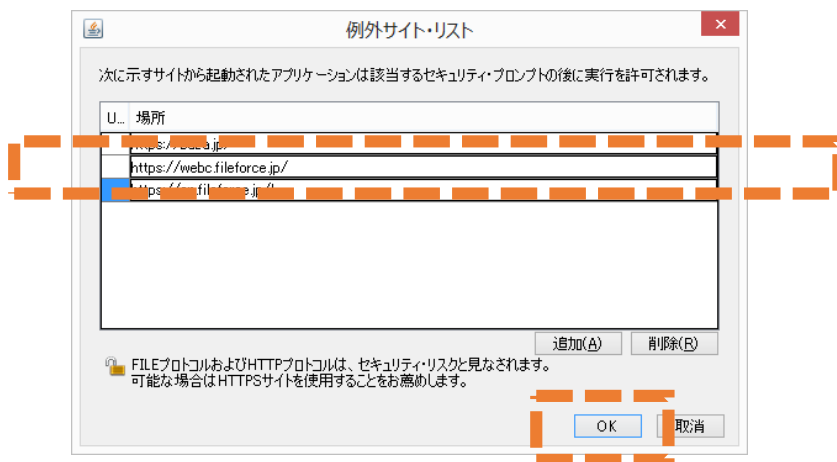
4) 次の画面が表示されますので、「追加」をクリックします。



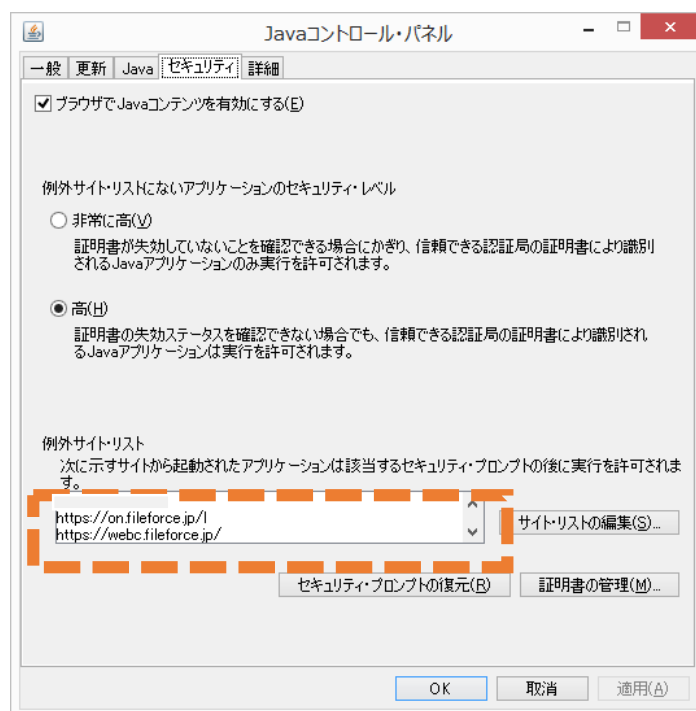
5) 「追加」 ボタンをクリックすると、入力画面となります。



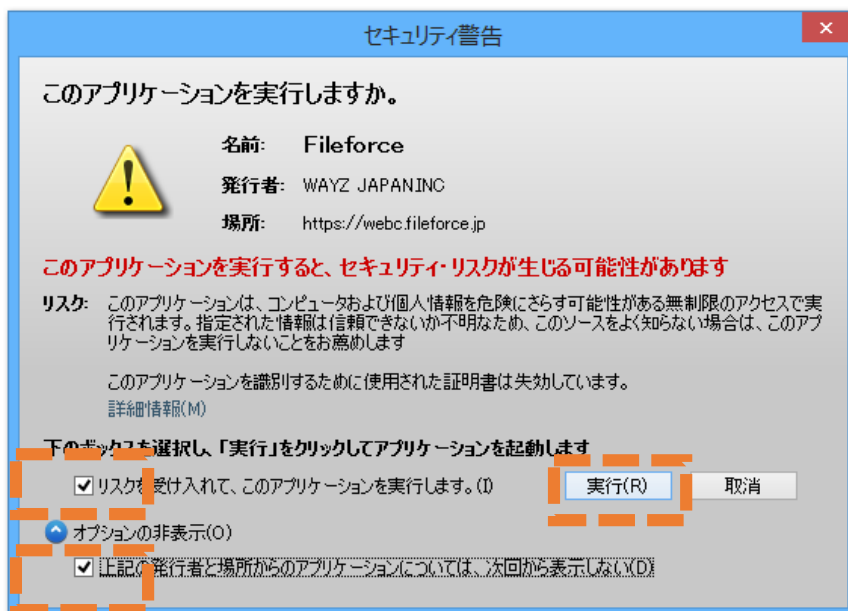
6) 上記画面で「https://webc.fileforce.jp」と入力し、OK をクリックします。



7) 画面が戻り、下記表示となります。例外サイトリストに先ほど入力した URL が表示されていることを確認後、OK をクリックして画面をすべて閉じます。



8) ブラウザを再度立ち上げなおし一括ダウンロードを行うと、次の画面が表示されます。ここで、「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します」にチェックを入れてください。また「オプション」をクリックして「上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない」にもチェックを入れてください。



「実行」をクリックすると、一括ダウンロードが開始されます。